

第14回産学官 CIM・GIS セミナーのご案内

～インフラメンテナンスにおける情報管理について～

【開催目的】

社会基盤構造物は、建設された後も適切な維持管理を行い構造物の長寿命化や維持管理コストの最適化を実現していかななくてはなりません。この度、当研究会の座長でありライフタイム工学分野で活躍されている北海道大学大学院工学研究院の横田弘教授をメインスピーカーとして、インフラメンテナンスにおける情報管理に関するセミナーを企画致しました。国土交通省や経済産業省では今後増大するインフラ点検を効果的・効率的に行い、災害現場の調査や応急復旧を迅速かつ的確に実施する実用性の高いロボットの開発・導入を促進していますが、一般財団法人先端建設技術センターの緒方正剛氏には、「インフラ用ロボット情報一元化システムについて」お話を伺います。また(株)岩崎の山本紀彦氏には、ドローンを活用した橋梁の維持管理についてお話を伺います。是非多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(この度のセミナーは(一社)建設コンサルタンツ協会継続教育(CPD)プログラム登録講習の予定)

記

■開催日時：2017年8月29日(火) 13:20～15:45 懇親会 17:00～19:00.

■開催場所：かでの2・7 1060会議室 終了後 懇親会サントリーガーデン 呉 (JR5・5ビル8F)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL 011-204-5100

■プログラム：

13:20～13:25 開会の挨拶

13:25～14:10 基調講演「インフラメンテナンスに必要な情報」
北海道大学大学院工学研究院教授 横田 弘氏

【プロフィール】



1980年東京工業大学理工学土木工学専攻修士課程修了、1992年運輸省港湾技術研究所設計技術研究室長、2001年独立行政法人港湾空港技術研究所構造強度研究室長、2009年北海道大学大学院工学研究科環境創生工学教授、2010年北海道大学大学院北方圏環境政策工学部門教授。

14:10～15:00 講演2「インフラ用ロボット情報一元化システムについて」

一般財団法人先端建設技術センター技術調査部参事 緒方 正剛氏

【プロフィール】



平成13年熊本大学にて工学博士取得。西松建設、オートデスクを経て、平成25年より現職。現在は、CIM、i-Construction、インフラ用ロボット、NETIS等国土交通省の推進する施策の制度設計や社会実装等の支援業務に従事。

15:00～15:05 休憩

15:05～15:35 講演3「ドローンを活用した橋梁の維持管理について」

株式会社岩崎企画開発グループ 3次元計測チーム 係長 山本 紀彦氏

15:35～15:45 事務局報告「UAVによる写真計測に基づいた3次元モデル生成実証・他」

17:00～19:00 懇親会 サントリーズガーデン 呉(そら)

■参加費：一般3,000円、主催・共催団体・官公庁・自治体職員 2,000円(定員80名)

懇親会 4,000円(定員30名)

■振込先：北洋銀行 北7条支店 (普) 4100604 一般社団法人北海道産学官研究フォーラム 宛

■主催：産学官 CIM・GIS 研究会

■共催：(一社)北海道産学官研究フォーラム、(特非) Digital 北海道研究会

■後援依頼先：(一社)建設コンサルタンツ協会北海道支部、(一社)北海道建設業協会、
(一社)北海道測量設計業協会、(一社)日本写真測量学会北海道支部、(公社)土木学会北海道支部

■事務局・連絡先：産学官 CIM・GIS 研究会(担当 藤原)

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目 6-1 ストックマンション札幌 507号室

TEL 011-374-6836 FAX 011-299-5070 E-mail:forum@sangaku2.sakura.ne.jp

参加申込書

申込み先：産学官 CIM・GIS 研究会：(担当：藤原)

お申し込みは、下記の URL のお申込フォームよりお願い致します。

<https://eipo.jp/dghok/seminars/view/8710>



FAX にてお申込みの場合は、下記参加申込書に必要事項を記入

し送信してください。

お申込ページの QR コード

FAX : 011-299-5070

2017 年 8 月 29 日 (火) の「第 14 回産学官 CIM・GIS セミナー」に参加します。

懇親会に参加される方は、○を記入お願いします。

所属(会社)名	部署	役職	氏名	懇親会

申込み期限：2017 年 8 月 24 日(木)

【ご担当者】

所 属： _____ 部 署 _____ 役 職 _____

ご担当者： _____

住 所： _____

Tel: _____ E-mail: _____

支払い方法： 1・銀行振込 2・会場支払 (○をつけて下さい。)

会員(主催・共催団体)区分： 1・会員 2・非会員 3・官公庁・自治体

会員：産学官 CIM・GIS 研究会、(社)北海道産学官研究フォーラム、
特非) Digital 北海道研究会の各会員

注 1 ・E-mail アドレスをお持ちの方は、連絡を行う場合がありますので必ずご記入お願いします。

注 2 ・情報につきましては、当研究会の連絡以外に使用いたしません。